

製品名: リン酸化グルタミン酸受容体 1 (AMPA サブタイプ) (Ser845) ウサギモノクローナル抗体
カタログ番号: AMRe84852

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 102 kDa; Observed MW: 102 kDa

抗原情報

遺伝子名	Phospho-Glutamate Receptor 1 (AMPA Subtype) (Ser845)
別名	GRIA1; GLUH1; GLUR1; Glutamate receptor 1; GluR-1; AMPA-selective glutamate receptor 1; GluR-A; GluR-K1; Glutamate receptor ionotropic; AMPA 1; GluA1
遺伝子 ID	2890.0
SwissProt ID	P42261
免疫原	ヒト AMPA 受容体 1 (GluA1) の Ser845 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

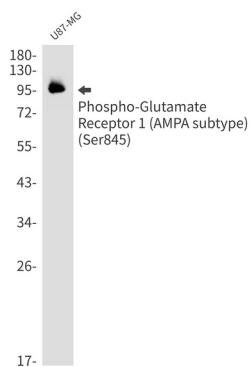
背景

AMPA 受容体 (α -アミノ-3-ヒドロキシ-5-メチル-4-イソキサゾールプロピオン酸受容体)、カイニン酸受容体、および NMDA 受容体 (N-メチル-D-アスパラギン酸受容体) は、イオンチャネル型グルタミン酸依存性イオンチャネルの3つの主要なファミリーです。AMPA 受容体 (AMPA) は4つのサブユニット (GluR 1~4) から構成され、ホモまたはヘテロ四量体として集合することで、中枢神経系における高速興奮性伝達の大部分を媒介します。AMPA はシナプス形成、安定化、および可塑性に関与しています。

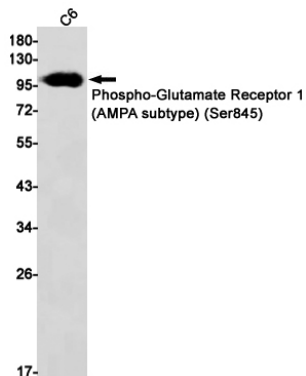
研究分野

-

画像データ



リン酸化グルタミン酸受容体 1 (AMPA サブタイプ) (Ser845) 抗体を使用した、U87-MG 溶解物中のリン酸化グルタミン酸受容体 1 (AMPA サブタイプ) (Ser845) のウエスタンブロット分析。



ホスホグルタミン酸受容体 1 (AMPA サブタイプ) (Ser845) 抗体を使用した C6 溶解物中のホスホグルタミン酸受容体 1 (AMPA サブタイプ) (Ser845) のウエスタンブロット分析